

“ともに立ち上がろう！”

JBU 救援ニュース <第 6 号>

基幹労連
東北地方太平洋沖地震
中央災害対策本部
2011 年 4 月 1 日(金)

ご安全に！被災された多くの皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

◆ 現在の被災状況

被害のあった各県本部・加盟組合・構成組織とは、すべて連絡が取れていますが、いまだ確認中の組織もあります。今後は通信手段の回復をみながら、家屋の被災状況も含めた詳細な調査の実施を検討しています。

ご家族については未だ安否確認ができない地区もありますが、現在掌握できている人的被害状況は次のとおりです。

4 月 1 日現在 組合員：死亡 9 名、安否未確認 3 名

◆ 東北 4 県本部を激励訪問、支援ニーズに持続的対応を決定

3 月 30～31 日、小島副委員長・清水中執は青森・岩手県本部へ、兼子副委員長・山根中執は宮城・福島県本部へと 2 チームに別れ、東北 4 県本部を訪問しました。

多難の折、県本部委員長・事務局長に対応していただき、激励と被災状況の把握、要望事項のヒヤリングを行いました。支援ニーズについては早急にとりまとめ、具体的な対応をすすめていきます。なお、仮設住宅の確保や自動車、将来の家屋購入に係る税負担の減免、さらには復興に向けた街づくりのグランドデザインに対しても要望がありました。こうした政策要望については、組織内議員を通じて政府に要請していきます。

《3/31 福島県本部 佐藤事務局長より》

沢山の物資と勇気を頂きました。ご支援や励まし、とどろき議員からの政府に対する要請など、非常事態での対応こそ「頼れる産別」を実感できる時の一つだと感じています。中央本部、各県本部、加盟組合の皆さんに心から感謝申し上げます。

◆ 連合 被災地ボランティアの派遣開始！

3 月 31 日、連合が実施する東北 3 県へのボランティア派遣団が出発しました。



基幹労連の担当地区は岩手県花巻市をベースとした活動展開となります。

第 1 陣として、本部 1 名を含め、7 名が 4 月 8 日までの 9 日間の活動に入りました。第 2 陣以降、4 月 8 日から 7 月 2 日までボランティア活動は続く予定です。

東和（花巻）チーム



方太平洋沖地震災害救援

一方、別動隊の岩手県一関チームには、本部より1名参加して同日出発、4月16日までの17日間の活動に従事します。

4月1日現在、加盟組合からの応募状況は34組織、301名となっています。立ち上がっていただいた皆さん、ご協力ありがとうございます！ともに頑張りましょう！！

「大好きな日本の一大事にこの仕事ができることに感謝、頑張ります」と決意を述べる西野中執

◆ 県本部への資金援助と連合カンパ

◇ 岩手・宮城・福島各県本部へ緊急資金援助を実施

県本部機能の再構築や加盟組合との連携に係るものの整備を主な目的として、岩手・宮城・福島各県本部に100万円を拠出しました。

◇ 連合「緊急カンパ」実施

連合で3月14日から取り組んでいる「緊急カンパ」に対し、第1次集約にあわせ3月29日に2,000万円のカンパを実施しました。

◆ 支援カンパにご協力をお願いします！

カンパ活動にご協力を頂き、誠にありがとうございます。家屋の損壊等も含め全体の被災状況を見ながら、被災者を中心に支援させていただきます。25万5千人の助け合いをぜひ！！

以上

< 基幹労連本部連絡先 > 電話 03-3555-0401

土日・祝日・夜間(携帯電話)

080-1126-4134

※計画停電の影響等で電話やメールがつながりにくい場合が想定されます。

基幹労連中央災害対策本部ニュース⇒ www.kikan-roren.or.jp